

## 令和3年度事業計画

### 《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根つき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

なお、当年度は北九州市における「東アジア文化都市北九州2020▶21」の開催にともない、当財団においても連携事業や関連企画等を実施することとしている。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

### I 文化創造事業の実施

令和元年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等について、管理運営を行う。

これら3施設については、

- ① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設
  - ② 大手町練習場を両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設
- と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

## 1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>【東アジア文化都市連携事業】 北九州芸術劇場プロデュース ／市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥2021」</p>	<p>[コーラス・ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場ほか 5月14日(金) ～7月3日(土) 全14回</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場中劇場 7月4日(日) 1公演</p>	<p>市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの詞と曲をつけ、市民参加の合唱と朗読、インタビューで綴る。平成16年度から毎年続いて17回目の開催。ラストステージの今回は、東アジアからの留学生等にも「合唱」への参加を募り、より国際色豊かな催しを目指す。(公演及びコーラス・ワークショップは令和2年度事業の延期実施)</p> <p>【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆</p>
<p>北九州芸術劇場 クリエイション・シリーズ 「まつわる紐、ほどけば風」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月17日(木) ～20日(日) 5公演</p>	<p>劇場とアーティストが2年間タッグを組み、1年かけて地域の人々や表現者との交流などを行いながら時間をかけて『地域』を知り、2年目に劇場オリジナル作品を創作、上演する。 (令和元年度事業の延期実施) 【作・演出】岩崎正裕(劇団太陽族)</p>
<p>北九州芸術劇場 十市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」</p>	<p>[取材・調査] 4月～ [戯曲講座] 北九州芸術劇場 5月～12月 [リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 3月5日(土)～6日(日) 3公演</p>	<p>平成24年度からはじまり、今年10周年目を迎える事業。北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施している。令和3年度は、地域の若手劇作家が高齢者にインタビューを行い、作成した戯曲をリーディングとして上演するほか、関連企画も実施する。 【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座)</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
【東アジア文化都市連携事業】 ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場、市内施設 ほか [リサーチ及び打合せ] 4月～ [プログラム] 9月～12月	芸術分野以外の施設や団体と協働し、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かして長期的なビジョンを互いに共有しながら、地域の問題解決を目指し、人と街の新たな魅力を引き出す。令和3年度は、就労支援機関との協働のほか、新たに外国人留学生や児童養護施設の子どもたちを対象とした取組みも開始する。
高校生〔的〕シアター	北九州芸術劇場創造工房ほか [戯曲講座] 6月～7月 [演劇創作体験講習] 8月2日(月)～4日(水) [テクニカル体験講習(モギテク)] 8月21日(土)～22日(日) [ワークショップ] 時期未定 [チケット優待] 通年	北九州地域の高校生に演劇を体験(ワークショップ・観賞)してもらい、未来の演劇人や観客の創出、さらには市内高校演劇部のレベルアップを図る。戯曲講座、演劇創作体験講習、テクニカル体験講習(モギテク)、ワークショップ、チケット優待等を実施する。
キタQアーティスト ふれあいプログラム	市内小・中学校、 特別支援学校ほか 6月～2月	第一線で活躍するアーティストによる小・中学校、特別支援学校へのアウトリーチを実施。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会を作ることで、創造力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目指す。
夏休み！子どもの劇場体験 2021～職業体験編	北九州芸術劇場小劇場 8月10日(火) ～14日(土)	作品創りを行う当劇場が持つ想像力や創造性を活かし、テクニカルスタッフを中心とした「職業体験」プログラム。学校では体験することが出来ない劇場ならではの様々な体験を通し、劇場や芸術文化に親しみを持ってもらうことを目的とする。
Dance Dive ～ワークショップ編～	北九州芸術劇場創造工房ほか 9月、12月	令和元年度まで行ってきたダンスダイブウィークを通じて育んだダンスの輪をさらに広げるべく、令和3年度は親子、ダンサー、大学生など、様々な対象に向けたワークショップを実施。広くダンスに触れてもらえる機会を提供する。

<p>大学演劇ラボ</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか [戯曲講座] 9月～12月 [俳優のためのワークショップ] 10月～12月 [舞台技術講座] 1月 [公演] 3月</p>	<p>これまで実施してきたシアターラボ企画を、令和3年度は大学生をターゲットに実施。高校演劇を卒業し、地元大学に進学した人材が飛躍できる場を提供するとともに「大学演劇」そのものの活性化に繋げ、地域演劇人の継続的な発掘と育成を目指す。戯曲講座、俳優のためのワークショップ、舞台技術講座等各種講座に加え、参加者による演劇公演を実施。</p>
<p>公共ホール現代ダンス 活性化事業 (Aプログラム)</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 11月17日(水) ～20日(土)</p>	<p>(一財)地域創造による、現代ダンス活性化事業。中学生や高校生等へ向けたアウトリーチ、若者を中心とした一般参加者に向けたワークショップを実施し、ダンスに対する理解を深めてもらう機会とする。 (令和2年度事業の延期実施)</p>
<p>劇場塾2021</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 1月</p>	<p>これからの地域文化振興を担う人材の育成や、人的ネットワークの形成を目的とした研修事業。令和3年度は、舞台芸術に携わるテクニカルスタッフ等を対象とした講座を実施する。</p>
<p>演カツ!!2021</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 通年</p>	<p>地域舞台人の新たな表現活動への取り組みや様々な知識・ノウハウの獲得をサポートするため、創造工房内稽古場の活用やまちなかでの表現活動支援など地域の表現者のための創造環境支援を行う。</p>
<p>市民・劇場文化サポーター 育成事業</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 通年</p>	<p>劇場文化サポーターを“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまに劇場と関わりを結び、その活動がサポーターの生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場や劇場文化への愛着を育み、その輪を身近な人たちに広げることを目指す。 ①劇場支援活動(情報発信、事業サポート等) ②劇場・舞台芸術全般に関する講座の実施 ③劇場事業に関する勉強会等の実施(定期ミーティング等)</p>

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
イデビアン・クルー新作公演 「義務」	北九州芸術劇場中劇場 4月9日（金） 1公演	振付家・井手茂太が率いるダンスカンパニー、イデビアン・クルーの新作公演。北九州では8年ぶりの上演となる。 【振付・演出】井手茂太
山海塾 「かがみの隠喩の彼方へー かげみ」リ・クリエーション	北九州芸術劇場中劇場 5月16日（日） 1公演	世界各国で高い評価を得ている舞踏カンパニー、山海塾のレパートリー作品。2000年にパリで初演され、平成25年度（2014年）に当劇場でも上演した公演を、リ・クリエーションにより上演する。 【演出・振付・デザイン】天児牛大
セレノグラフィカ ダンス公演 「無言歌〜カラダとウタウ〜」	北九州芸術劇場小劇場 6月26日（土） ～27日（日） 2公演	1997年に結成され、関西を拠点に、国内外を問わず幅広く活動を展開するダンスカンパニーによる新作公演を上演する。 【振付・構成】隅地茉歩 【演出・出演】セレノグラフィカ（隅地茉歩 阿比留修一）
「劇トツ×20分」2021	北九州芸術劇場小劇場 7月18日（日） 1公演	九州各地で活躍する演劇人が集まる場として、平成24年度から実施。地域の演劇人の人材育成やムーブメント創出を目的とする。令和3年度は、「劇トツ×20分」2019の優勝劇団（劇団言魂）など、令和2年度に出場予定だった5劇団が出場。短編の演劇作品（20分以内、登場人物3人まで）を連続上演し、審査員と観客投票により優秀作品を決定する。 （令和2年度事業の延期実施）
「かがみ まど とびら」	北九州芸術劇場小劇場 7月27日（火） 2公演	日本の現代演劇をリードする若き才能、藤田貴大（マームとジブシー）による、子どもから大人まで一緒に楽しめる演劇作品を上演する。 【作・演出】藤田貴大
ラッパ屋 第46回公演 「コメンテーターズ」	北九州芸術劇場中劇場 7月31日（土） 1公演	普通にまじめに一生懸命に生きる男女の日常を描き、幅広い層から支持を集める人気劇団、ラッパ屋の新作公演を上演する。 【作・演出】鈴木聡

「息子」	北九州芸術劇場中劇場 9月17日(金) ～19日(日) 4公演	2018年パリで初演され、フランス最高位の演劇賞・モリエール賞新人賞など数々の賞を受賞。2019年に英国ウエストエンドでも上演された注目作を上演する。 【作】フロリアン・ゼレール 【演出】ラディスラス・ショラー
「近松心中物語」	北九州芸術劇場中劇場 9月25日(土) ～26日(日) 3公演	近松門左衛門「冥途の飛脚」など人形浄瑠璃をベースに書き下ろされ、上演1,000ステージを超える名作を長塚圭史演出により上演する。 【作】秋元松代 【演出】長塚圭史
「ドクター」	北九州芸術劇場大ホール 12月25日(土) ～26日(日) 2公演	2019年に英国で初演され、数々の演劇賞を受賞した話題作を、栗山民也の演出により上演する。 【作】ロバート・アイク 【演出】栗山民也
ナイロン 100°C 「新作」	北九州芸術劇場中劇場 12月25日(土) ～26日(日) 3公演	ケラリーノ・サンドロヴィッチ率いる人気劇団の新作公演を上演。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2021 —海外編	北九州芸術劇場小劇場 1月16日(日) 2公演	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわとの連携により、小さな子どもから大人まで楽しめる、世界の選りすぐり作品を上演する。
バットシェバ舞踊団 「新作」	北九州芸術劇場大ホール 1月26日(水) 1公演	イスラエルを拠点に世界的に活躍する現代ダンスの舞踊団。年間約250公演を行い、約10万人の観客を迎える。世界的振付家で、同舞踊団の芸術監督を務めるオハッド・ナハリン振付による新作公演を上演する。 【振付】オハッド・ナハリン
ウィリアム・フォーサイス 「A Quiet Evening of Dance」	北九州芸術劇場大ホール 2月12日(土) 1公演	過去、フランクフルト・バレエ団など著名バレエ団の作品を数多く手掛け、バレエ、コンテンポラリー・ダンス界を代表する振付家、ウィリアム・フォーサイスの作品を上演。 【振付】ウィリアム・フォーサイス

(4) 提携・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等
「劇トツ×20分」2019 優勝公演 劇団言魂 「こえの聴こえる」	北九州芸術劇場小劇場 4月24日(土) ～25日(日) 3公演	北九州で生まれた若手劇団が「劇トツ×20分」2019での優勝を経て、小劇場での公演を実施する。 (令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】山口大器
イキウメ 「外の道」	北九州芸術劇場中劇場 7月11日(日) 1公演	日常の隣に潜む異界を超常的な世界観で描き、空間・時間を継ぎ目なく編集する演出を特徴とする劇団「イキウメ」による新作公演を上演する。 (令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】前川知大
ブルーエゴナク	北九州芸術劇場小劇場 10月2日(土)～3日(日) 4公演	北九州を拠点に、全国へ活動を広げる若手劇団の公演を実施する。 (令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】穴迫信一
「ムサシ」	北九州芸術劇場大ホール 10月16日(土) ～17日(日) 3公演	劇作家・井上ひさしが書き下ろし、蜷川幸雄演出で2009年に初演。海外各地でも上演され、大好評を博した作品を上演する。 【作】井上ひさし 【演出】蜷川幸雄
【協力公演】 「バードランド」	北九州芸術劇場大ホール 10月29日(金) ～31日(日) 4公演	【作】サイモン・ステューヴンス 【演出】松居大悟
飛ぶ劇場	北九州芸術劇場小劇場 11月5日(金) ～7日(日) 4公演	北九州を拠点に活動する人気劇団による公演を実施する。 【作・演出】泊篤志
【協力公演】 「ロッキー・ホラー・ショー」	北九州芸術劇場大ホール 2月5日(土)～6日(日) 3公演	【作】リチャード・オブライエン 【演出】河原雅彦
MONO	北九州芸術劇場小劇場 2月26日(土) ～27日(日) 3公演	京都を拠点に活動し、軽妙な笑いの中に、時に社会的な、時に個人的な問題を巧みに織り込む会話劇で人気の劇団MONOによる、2年ぶりの北九州公演を実施する。 【作・演出】土田英生

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

とりわけ令和3年度は、市内団体が企画する「東アジア文化都市」関連事業を「協力事業」として位置付け、施設利用の優先確保、広報支援、チケット販売支援等を行う（令和3年度に市から採択された事業についても支援予定）。

事業名	場所・時期等	内容等
大学演劇ラボ ＜再掲＞	(2) 学芸事業 参照	
演カツ！！ ＜再掲＞	(2) 学芸事業 参照	
「劇トツ×20分」2021 ＜再掲＞	(3) 公演事業 参照	
劇団言魂「こえの聴こえる」 ＜再掲＞	(4) 提携・協力事業 参照	
ブルーエゴナク ＜再掲＞	(4) 提携・協力事業 参照	
飛ぶ劇場 ＜再掲＞	(4) 提携・協力事業 参照	
「東アジア文化都市」関連事業 支援	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場、小劇場 4月～12月	市内団体が企画し北九州芸術劇場で実施する「東アジア文化都市関連事業」の舞台芸術公演について広報等で協力し、団体の活動支援、「東アジア文化都市」の盛り上げに寄与する。

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第51回 北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場	各市民会館（門司・戸畑）、 黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール 5月18日（火） ～25日（火） 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月6日（日） 2公演	ユネスコ世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施する。



## 2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

### (1) 響ホール事業

#### ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル 2021	[本公演] 響ホール 6月12日(土) ～13日(日) [地域訪問コンサート] (場所・時期とも調整中)	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画による2日間の公演を実施。公演1日目は「アジアの文化交流」の要素を組み込んだプログラム、2日目は子どもも大人も楽しめる室内楽の公演。 (令和2年度事業の延期実施)
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月25日(土) [地域訪問コンサート] 市内幼稚園ほか(調整中) 9月8日(水) ～9日(木)	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作する。子どもたちに生演奏の魅力伝えるため、ピアニストの中川賢一が制作協力。

#### イ 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
リサイタルシリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～ ①椿三重奏団[ピアノ・トリオ] ②小林沙羅[ソプラノ] ③中川英二郎[トロンボーン] ④笹沼樹[チェロ]、 入江一雄[ピアノ]	[本公演] 響ホール ①7月17日(土) ②9月4日(土) ③1月15日(土) ④2月19日(土) [アナリーゼワークショップ] 響ホール ①7月16日(金) ②9月3日(金) ③11月16日(火) ④12月15日(水) [地域訪問コンサート] 市民センター、 市内小学校ほか(調整中) ①5月11日(火) ～12日(水) ③11月16日(火) ～17日(水) ④12月15日(水) ～16日(木)	国内外で活動するアーティストによる2時間のコンサートを実施。本公演のほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、アナリーゼワークショップや地域訪問コンサートを実施する。 (①は令和2年度事業の延期実施)

<p>ワンコインコンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～</p> <p>①酒井有彩[ピアノ] ②田北りえ[ソプラノ]、 又吉秀和[バリトン]、 矢持真希子[ピアノ] ③泉真由[フルート]、 松田弦[クラシックギター] ④会田莉凡[ヴァイオリン]、他</p> <p>～地元演奏家企画～</p> <p>⑤森山陽介[テューバ]、 弘中優大[ユーフォニアム]、 小山哲平[ピアノ] ⑥調整中</p>	<p>[本公演] 響ホール</p> <p>①5月20日(木) ②8月5日(木) ③11月26日(金) ④2月3日(木) ⑤9月17日(金) ⑥1月又は3月(調整中)</p> <p>[地域訪問コンサート] 市民センター、 市内小学校ほか(調整中)</p> <p>①5月19日(水) ②8月4日(水) ③11月25日(木) ④2月2日(水)</p>	<p>平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた短時間のワンコインコンサートを実施。新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行う。①～④については、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施する。⑤⑥は、北九州で活躍する演奏家を起用。“より地域に根差し、地元色を打ち出したワンコインコンサート”を目指し、地元演奏家との連携・支援及び地域の音楽文化の振興を図る。(①は令和2年度事業の延期実施)</p>
<p>【東アジア文化都市連携事業】 JAZZと二胡でつなぐ東アジア</p>	<p>響ホール 5月30日(日)</p>	<p>ジャズと二胡という異ジャンルの組み合わせによるコンサートを通して、東アジアとの交流や、上海ージャズー北九州の関係と歴史を紐解く。出演は、中国上海市出身のウェイウェイ・ウー[二胡]、北九州市出身の鎌倉規匠[ドラム]ほか。</p>
<p>《北九州国際音楽祭・響ホール 共同企画》 チック・コリア メモリアル特別 公演 小曽根真[ジャズピアノ] スペシャルゲスト：RINA</p>	<p>響ホール 10月2日(土)</p>	<p>日本を代表するジャズピアニスト小曽根真が、共演予定だったジャズ界の巨匠チック・コリアの急逝を受け、その功績を称える特別企画。ジャズからクラシックまでジャンルを超えた幅広い曲目を演奏する。</p>

## ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州市少年少女合唱団 育成事業</p>	<p>[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から [公演] 第47回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月19日(日)</p>	<p>合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>
<p>北九州市ジュニアオーケストラ 育成事業</p>	<p>[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から [公演] 第38回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 8月22日(日) 第24回スプリングコンサート 北九州芸術劇場 大ホール 3月27日(日)</p>	<p>オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>

【東アジア文化都市連携事業】 北九州市ジュニアオーケストラ 国際交流事業	中国紹興市（予定）（海外 遠征） 8月上旬（調整中）	東アジア文化都市の開催を記念し、 中国の開催都市である紹興市（予定） に北九州市ジュニアオーケストラを 派遣。青少年の文化交流を図る。
【東アジア文化都市連携事業】 第45回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月4日（日）	市内及び近郊の少年少女合唱団によ る合唱の祭典。令和3年度は日中韓 3カ国語で歌唱可能な曲の全体合唱 を予定。
中学校合唱講習会	響ホール 7月27日（火） ～28日（水）	北九州市中学校音楽教育研究会、福岡 県合唱連盟との共同主催にて、中学生 及び合唱団のための合唱講習会を実 施する。 【講師】田中安茂（合唱指揮者）
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月13日（日）	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九 州」の演奏会。 【出演】北九州をうたう会、市内少年 少女合唱団、市内中学・高校合唱部、 九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか
第45回北九州市レディース コーラスフェスティバル	響ホール 3月19日（土）	市内及び近郊の女声合唱グループ約 50団体が出演する合唱の祭典。
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマー サポート研修 ②レセプションист入門講座	響ホール ①6月22日（火） ②2月5日（土）	音楽文化の振興を担う人材育成を図 る。 ①多様なサポートが必要なお客様へ の理解と対応方法を学ぶための研 修を実施する。 ②フロントスタッフの役割を理解し、 業務を学ぶ公開講座を開催する。
早期教育プロジェクト 2021 in 北九州	響ホール 12月11日（土）	東京藝術大学音楽学部の講師による 公開レッスンと、藝大生によるランチ タイム・コンサートを実施する。 【講師】野口千代光（ヴァイオリン）
地域訪問コンサート	市民センター、市内小学校 ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を 目指すため、リサイタルシリーズ、 ワンコインコンサート等の出演者に よる地域訪問コンサートを実施する。
ハープ研究会	[練習] 響ホール 月2回（40分/回）	ハープに興味を持つ市民に対し、ハー プ演奏を学ぶ機会の提供を目的とし て実施する。
チェンバロ教室	[練習] 響ホール 月2回（40分/回）	響ホールのチェンバロを市民に広く 周知するとともに、チェンバロ演奏を 学ぶ機会の提供を目的として実施す る。

## エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

とりわけ令和3年度は、市民が企画する「東アジア文化都市」関連事業を「協力事業」として位置付け、広報支援、チケット販売支援等を行う（下記事業に加え、令和3年度に市から採択された事業についても支援予定）。

事業名	場所・時期等	内容等
第45回北九州少年少女合唱祭 ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
第45回北九州市レディース コーラスフェスティバル ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス（9人乗り）を運行し、響ホールへのアクセスの利便性向上を図る。 （主催者一部負担3,000円）
「東アジア文化都市」関連事業 支援	響ホール、北九州芸術劇場 4～12月	市内団体が企画し響ホールや北九州芸術劇場で実施する「東アジア文化都市関連事業」の音楽公演について広報等で協力し、地元演奏家、演奏団体の活動支援、「東アジア文化都市」の盛り上げに寄与する。

## オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等	内容等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 通年	「地域と『つながる』『つくる』『考える』」をキーワードに、これまで八幡地域で実施していた「YAHATA MUSIC PROJECT」を発展させ、区外も含めたプロジェクトを展開する。 ①「つながる」…まちの小さな演奏会の実施（区外への展開） ②「つくる」…「やはたアートフォレスト」での施設間連携（区内での連携） ③「考える」…大学生との共同企画
【東アジア文化都市連携事業】 Art×音楽 for SDGs	響ホールエントランス 4月29日（木・祝） ～6月13日（日）	八幡東区東田地区で開催される「北九州未来創造芸術祭 Art for SDGs」の後援企画。同芸術祭の近隣施設として、開催期間に合わせ、障がい者施設利用者や子供たちが音楽を聴いて自由に描いた「お絵描きワークショップ」の作品を展示。SDGsの4つの目標達成に寄与することを目指す。

(2) 北九州国際音楽祭事業 【東アジア文化都市連携事業】  
ア 有料プログラム

事業名	場所・時期等	内容等
《北九州国際音楽祭・響ホール 共同企画》 チック・コリア メモリアル特別 公演 小曾根真[ジャズピアノ] スペシャルゲスト：RINA ＜再掲＞	響ホール 10月2日（土）	日本を代表するジャズピアニスト小曾根真が、共演予定だったジャズ界の巨匠チック・コリアの急逝を受け、その功績を称える特別企画。ジャズからクラシックまでジャンルを超えた幅広い曲目を演奏する。
マイスター・アールト×ライジン グスター オーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 10月9日（土）	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀が率いるオリジナルオーケストラ。国内主要オーケストラのトップ奏者からなるマイスター組と、新進気鋭の若手奏者からなるライジング組により構成される、音楽祭の看板企画。
サロン・コンサート 辻彩奈 無伴奏ヴァイオリン・リ サイタル	西日本工業倶楽部 10月22日（金）	モントリオール国際コンクールで5つの特別賞を獲得し完全優勝の快挙を成し遂げ、国内外のオーケストラと共演を重ねる注目の若手実力派による無伴奏ヴァイオリン・リサイタル。
（東アジア文化都市関連企画） 邦楽名匠による特別演奏会	響ホール 10月30日（土）	2020 音楽祭で反響の大きかった筑前琵琶の奥村旭翠を中心に邦楽の名匠が参集し、東アジア文化都市の開催にちなみ、邦楽演奏会を開催。複数の邦楽ジャンルを一度に鑑賞できる祝祭感のあるステージを目指す。
（東アジア文化都市関連企画） 東京オペラシンガーズ	響ホール 11月6日（土）	オペラやオーケストラとの共演で活躍する世界水準の合唱グループ。日本の叙情歌や童謡のほか、東アジア文化都市の開催にちなんだ曲目を小編成で披露予定。
パーヴォ・ヤルヴィ 指揮 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 五嶋みどり[ヴァイオリン]	北九州ソレイユホール 11月13日（土）	NHK 交響楽団初代首席指揮者であり日本での知名度も高いパーヴォ・ヤルヴィが首席指揮者を務める歴史ある楽団。ソリストには、日本が誇る現代最高峰のヴァイオリニストの一人である五嶋みどりを迎える。
スペシャル・コンサート キリル・ゲルシュタイン[ピアノ] 藤田真央[ピアノ]	響ホール 12月16日（木）	チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞以降、世界的な活躍を続ける藤田真央と、藤田真央が師事し、世界の最前線を走るゲルシュタインによる2台ピアノ企画。

### イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
中学生の鑑賞教室 A (教育委員会受託事業)	響ホール 10月1日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、小曾根真によるレクチャー付きコンサートを実施する。
中学生の鑑賞教室 B (教育委員会受託事業)	響ホール 11月5日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、東京オペラシンガーズによるレクチャー付きコンサートを実施する。
小学生の鑑賞教室	(調整中) 10月上旬	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施する。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とする。
幼稚園の訪問コンサート	(調整中) 10月上旬	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行する。

### ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開する。

事業名	場所・時期等	内容等
ヴァイオリンが上手くなる ひみつ	響ホール 8月14日(土)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンを行い、その様子を一般公開する。
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み	響ホール 8月15日(日)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催する。
楽しみかた聴きどころ講座	ウェルとばた多目的ホール 9月5日(日)	音楽祭ラインナップをもとに、クラシック音楽の楽しみ方や聴きどころを初心者の方にも楽しく、分かりやすく紹介する。
プレ・ステージコンサート	響ホール 10月9日(土)	篠崎史紀がMCを務め、開演前にオーケストラメンバーによる金管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行う。

オーケストラレクチャー &リハーサル見学	北九州ソレイユホール 11月13日(土)	海外オーケストラ公演をより深く楽しく鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーとリハーサル見学を行う。
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム会場 音楽祭期間中	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙などをプレゼントする。来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指す。

## エ 支援事業

市民企画事業実施に取り組む団体を支援することで、広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的とする。

事業名		場所・時期等	内容等
湧き上がる 音楽祭 in 北九州	コンチェルト 演奏会	響ホール 8月1日(日)	若い演奏者へコンチェルト演奏の機会を提供し、その才能を広く紹介する。この舞台経験を生かした活動や今後の飛躍が期待される人材の発掘と育成を目指す。
	オーケストラ 演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月8日(日)、29日(日)	新生オーケストラや、幅広く演奏の機会を求めるオーケストラに、その機会を提供する。
	独創企画演奏会	北九州芸術劇場小劇場 8月20日(金)、22日(日)	従来のコンサートスタイルにとられない斬新な企画・制作・公演運営を担う者(団体)を公募する。地元音楽界のプロデュース力を育成する。
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール 8月21日(土)、24日(火)、27日(金)、28日(土)	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏家に、その実力に相応しいステージを提供して成果を披露してもらい、今後の活動の弾みとなるよう支援する。
マラソン・コンサート	響ホール 9月12日(日)	音楽祭の主会場である響ホールにてプロ・アマ問わず演奏するイベント。音楽祭をより身近なものと感じてもらいとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的とする。	
街かどコンサート	ウェルとばた交流プラザ 9月26日(日)	公募による市民参加コンサート。プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の愉しさを共有し理解を深め合う“場”を提供する。	

## オ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業(冠事業)の公募を実施。

### 3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部  (予定)	北九州芸術劇場・響ホールで行われる 事業情報をはじめ、地域文化を紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	チケット&アートスペース『Q- station』及び市民ギャラリーの運営、 ホームページ等で公演の情報提供等 を行う。
北九州芸術劇場&響ホール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・音 楽堂を目指し、令和2年4月より会員 制度をリニューアル。 【特典】公演など劇場・響ホール事業 に関する情報の提供、チケットの先 行予約、ポイント積立てによる割引 等。
文化情報誌 『CuiCui・かるかる』の発行	V 地域文化の情報提供 参照	

### 4 文化芸術活動再開支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた文化芸術活動の再開支援を通じて、市民が良質な文化芸術を享受する機会を提供するため、令和2年6月19日から令和3年3月31日までの間に市内の文化施設等で文化芸術事業を実施した事業者に対して、施設利用料の補助を行う。(事業精算期間4月末まで)

## II 芸術文化施設の管理

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場、創造工房、芸術文化情報センター(チケット&アートスペース『Q-station』、市民ギャラリー)	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(指定管理)
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室、練習室1・2	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1~8、会議室1~3	



### III 市有施設の維持管理

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（指定管理）

### IV 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

#### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡	発掘	13,010	集落跡
小倉中間線道路改築工事	香月遺跡第5地点	発掘	200	集落跡
宅地造成（長行西一丁目）	能行遺跡第5地点	発掘	1,805	集落跡
集合住宅建築（横代北町三丁目）	稗田川遺跡	発掘	200	集落跡
宅地造成（長尾四丁目）	八旗神社古墳群	発掘	500	集落跡他
宅地造成（永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群第2地点	発掘	292	集落跡
志井学童保育クラブ新築工事	志井雀木遺跡	発掘	120	集落跡
長野城緑地園路整備工事	長野尾登・角屋敷遺跡	発掘	100	集落跡
長野川護岸工事（31-1）	長野角屋敷遺跡ほか	発掘	120	集落跡
横代川河川整備工事	竹下石棺群	発掘	850	集落跡
土取り工事（津田南町）	森山西遺跡	発掘	6,572	集落跡
北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡	整理	0	集落跡
折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）	左近田遺跡2、3、4区	整理	0	集落跡
宅地造成（八幡西区永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群	整理	0	集落跡
宅地造成（中吉田五丁目）	道屋敷遺跡第4地点	整理	0	集落跡
宅地造成（下石田一丁目）	下石田中尾遺跡第2地点	整理	0	集落跡

宅地造成（重住二丁目）	重住遺跡第9地点		整理	○	集落跡
宅地造成（朽網東三丁目）	加治屋敷遺跡第2地点		整理	○	集落跡
(仮称)小倉北区米町1丁目ホテル新築工事	米町遺跡第4地点		整理	○	城下町跡
(仮称)室町ビル新築工事	室町遺跡第13地点		整理	○	城下町跡
マンション建設（蛸田若園三丁目）	中条遺跡		整理	○	集落跡
合 計		発掘 11件	整理 10件	23,769	

## 2 埋蔵文化財調査報告書の刊行

折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）など 全2冊・10事業

## 3 埋蔵文化財に関する調査研究

年報及び研究紀要の発刊

## 4 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	場所・時期等	内容等
現地説明会	場所・時期（未定）	市民を対象として、話題性が高く重要な遺跡で発見された遺構や出土遺物について、学芸員が現地で説明を行う。
遺跡発掘報告会	場所（未定） 3月6日（日）	令和3年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。
ゆめみらいワーク 2021	場所・時期（未定）	小学生～高校生等を対象に、埋蔵文化財調査室の業務紹介、発掘体験、遺物展示などを行い、埋蔵文化財事業への理解を深め、学芸員という職業への関心を高める。

## 5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

## V 地域文化の情報提供

### 1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー（冊子）として奇数月に年6回、定期刊行する。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布する。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応する。

事業名	場所・時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』の刊行	年6回発行 5・7・9・11・1・3 月号 各10,000部	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーのほか、財団ホームページではPDF版を公開し情報発信を行う。

### 2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。さらに、SNS (Facebook) も活用し情報発信を行う。

### 3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘！考古学ノート」、「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」